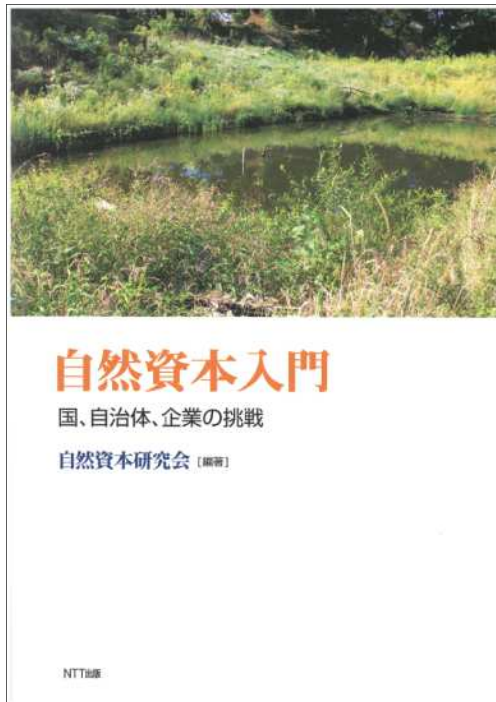


# 『自然資本入門 国、自治体、企業の挑戦』が出版されました！



## 目次

序 なぜ自然資本に関する議論が高まってきたか

### 第1章 国家と自然資本

- 1.1 自然資本国民会計についての国際機関の取り組み
- 1.2 グローバル経済下の自然資本利用
- 1.3 UNEPFIの「自然資本」への取り組み
- 1.4 日本政府による取り組み

### 第2章 企業と自然資本

- 2.1 企業経営と自然資本とのかかわり
- 2.2 企業情報開示と自然資本
- 2.3 自然資本に関する企業情報開示の事例
- 2.4 企業に広がる「自然資本経営」
- 2.5 日本企業の取り組み事例

### 第3章 自然資本の評価

- 3.1 自然資本の評価手法(定量評価)
- 3.2 土地利用の自然資本評価

### 第4章 金融と自然資本

- 4.1 金融と自然資本
- 4.2 投資と自然資本
- 4.3 自然資本評価型環境格付融資

### 第5章 日本の取り組みと課題

- 5.1 自然資本を厚くする「グリーンインフラ」
- 5.2 日本社会が抱える土地制度の課題
- 5.3 自治体と自然資本

自然資本研究会 編著

発売日：2015.08.28

定価：3,024円(税込)

サイズ：A5判

ISBNコード：978-4-7571-2351-9

出版社：NTT出版

自然資本研究会の研究活動は公益財団法人トラスト未来フォーラムの助成を受けています。

## 著者紹介

自然資本研究会とは、自然資本の維持、保全、持続可能な利用の取り組みを推進するために、「自然資本の経済的評価の方策に関する研究」を目的として2013年3月に設立。

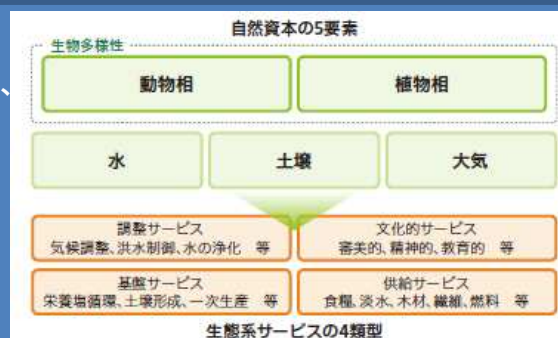
大学、企業、政府、自治体、NGOの有志メンバーで構成。

委員長は鎗目雅東京大学公共政策大学院特任准教授。

研究会事務局は三井住友信託銀行経営企画部CSR推進室。

自然資本は、多様な生物と、それらを育む水、土壌、大気などの地球の自然財産を要素として構成されています。

私たちの生活は自然資本に起因する生態系サービスから様々な恩恵を受けています。



## 【三井住友信託銀行グループの自然資本の取り組み】

三井住友トラスト・ホールディングスは2012年6月リオデジャネイロで開催されたRio+20で『自然資本宣言』に署名した国内で唯一の署名金融機関です。

自然資本の維持、保全、持続可能な利用に資する投資、融資、不動産に関する商品の開発に努めています。

※詳しくはCSRレポート自然資本編<http://smth.jp/csr/report/index.html> をご参照ください。

